

「盛岡支社・秋田支社における乗務員基地再編の概要について」提案を受ける！

盛岡支社・秋田支社管内における乗務員基地については、輸送の安定性を維持しつつ、効率的な業務体制の観点から、青森運輸区と大館運輸区を廃止することとする。なお、概要については以下の通りである。

1. **実施時期** 2020年3月 ※具体的な実施日については、決定次第お知らせする。

2. **乗務員基地再編の考え方**

- (1) 弘前運輸区の規模及び乗務範囲を拡大し、青森運輸区および大館運輸区を廃止する。
- (2) 津軽線行路は弘前運輸区が担当するとともに、花輪線行路については盛岡運輸区に、北上線行路については一ノ関運輸区に集約する。
- (3) 津軽線については、一部列車のワンマン運転を実施する。
- (4) 大館運輸区の輸送業務については存置する。

3. **業務執行体制の見直し**

(1) **乗務員関係** 乗務員運用行路を改正する。

(行路枠数)

【秋田支社】		行路枠数		
箇所	関係職	現行	※改正	差
秋田運輸区	車掌	50	51	+1
	運転士	50	60	+10
東能代運輸区	車掌	5	7	+2
	運転士	9	9	0
大館運輸区	車掌	11	0	△11
	運転士	17	0	△17
弘前運輸区	車掌	14	28	+14
	運転士	24	42	+18

※改正の行路枠数及び増減については概数であり変更となる場合がある。

(2) **その他**

乗務員基地再編に合わせ、関係する区所の管理者及び内勤者の見直しも実施する。
※具体的な体制の変更については、別途お知らせする。

4. **スケジュール**

年度	2019年度		2020年度
内容	▽提案（概要）		▽提案（詳細） ▼再編実施
	(5/中旬～) 訓練準備等	教育訓練等	
	津軽線ワンマン運転設備整備		教育訓練等